



# M.M.Honcho Newsletter

【9月号】 令和4年8月31日発行

## 卒業生からのメッセージ

校長 小正 和彦

約6週間の夏休みが終わり、前期後半がスタートしました。友達と楽しそうに遊ぶ子どもたちの姿が学校に戻ってきました。

夏休みが明けてすぐの8月30日(火)、これまで1期から4期までの卒業生一人ずつに来校してもらい、3年生以上の在校生に向けて、話をしてもらいました。開校5周年を迎えての企画でしたが、在校生たちは一緒に過ごした先輩達と久し振りに会い、その姿や話にいろいろ感じる事があったようでした。

私がコーディネーター役となり、開校以来、それぞれの学年が1年1年積み上げてきた学校づくりの様子や、本校の重点取組であるESD/SDGsについて、一人ひとりにとっての価値や、進学した中学・高校での学びや生活にどのように繋がり、どのように活着しているかなどを聞きました。開校1年目に「0(ゼロ)」からスタートしたESD/SDGsとの出会いから、まずは知ること・活動してみることに、そして発信して広げていくこと。子どもたちの主体的な活動が深まっていく中で、変容した姿が分かりました。

非常に印象的であったことは、どの卒業生からも同じように、中学・高校へと進む中で、本校でのESD/SDGsの活動が、思い出としても、学びとしても、とても貴重なものであったこと。さらにそれが単に言葉や知識として知っているだけでなく、様々な体験を通して自分の意識や価値観になっていること。そのため、日頃の学習や生活の中で意識していることで行動に移すことができること、などを聞くことができました。在校生にとりまして、自分たちが取り組んでいるESD/SDGsの活動の価値や可

能性を知り、これからのモチベーションへと繋がったのではないのでしょうか。

在校生からも活発な質問もあり、短い時間でしたがとても有意義な時間になりました。ご協力いただいた卒業生の皆さんに心より感謝いたします。ありがとうございました。



第1期生 角田和瑛さん(高1) / 第3期生 松井愛和さん(中2)  
第2期生 和城陶子さん(中3) / 第4期生 安富孔亮さん(中1)

一斉休校からの始まりとなった昨年の夏休み明けでしたが、今年もコロナ第7波の中での学校再開となりました。8月には、1日の新規感染者数、死者数ともに過去最多となる中、医療現場や救急搬送等に大きな影響が今も続いています。社会では感染拡大防止と経済活動の両立について、まだまだ正解の見えない日々が続いています。子どもたちにとって重要な学校という場での協力的な学びの実施と感染拡大防止の両立についても同様であり、まだ正解や出口が見えませんが、引き続き、子ども、保護者、教職員の安全を最優先に判断し、工夫して進めて参ります。

各クラス、学年でのESDへの子どもたちの学びも本格化する秋です。関係者の皆様のご理解、ご協力よろしくお願いいたします。

### PTA

いつもPTA活動へのご理解とご協力ありがとうございます。次期委員募集が始まります。

- 子ども安全委員会 委員募集  
(9月から1年間の活動)
- 選考委員会 委員募集

(10月から選考終了までの短期間)

詳細はマチコミにて配信いたします。子どもたちのために活動へのご理解・ご協力をお願いいたします。

PTA本部(mmhoncho.pta@gmail.com)

### みらい共創ネットワーク!

いつもみらい共創ネットワーク!の活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。夏休み前には、急なお願いにもかかわらず、5年生家庭科学習サポートや各学年・クラスの校外学習のサポートにご協力いただき、ありがとうございました。

今後は、全校遠足や学年遠足など様々な場面で学校教育活動へのサポート活動があります。まだまだサポーターを募集しております。ぜひ皆様のご参加をお待ちしております!

【代表 榎本文絵: [mubr8845@machicomi.jp](mailto:mubr8845@machicomi.jp)】